

作成日2020/7/21

改訂日2020/7/29

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

リケガードVソフトシート(PB267)

整理番号

M7630-2

供給者の会社名称

リケンテクノス株式会社

住所

101-8336 東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地 ワテラストワー

担当部門

マネジメントシステム部

電話番号

03-5297-1634

FAX番号

03-5297-1660

電子メールアドレス

iso@rikentechnos.co.jp

推奨用途及び使用上の制限

樹脂・成型材料

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性

非該当

物理化学的危険性

非該当

環境に対する有害性

非該当

その他有害性

非該当

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

注意喚起語

非該当

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名

ポリ塩化ビニルを主成分とするフィルムシート

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
塩化ビニル樹脂	-	特定できない	(6)-66	既存	9002-86-2

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

アクリル酸ノルマルーブチル（法令指定番号:4）（<1%）

4. 応急措置	
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置	
消火剤	散水、噴霧水、通常の泡消火剤
特有の危険有害性	火災によって刺激性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	消火が不可能なら、周辺を防護してそのまま無くなるまで燃焼させる。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。
6. 漏出時の措置	
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	危険でなければ漏れを止める。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。
接触回避	『10. 安定性及び反応性』を参照。
安全な保管条件	容器を密閉して保管すること。 冷所、換気の良い場所で保管すること。 『10. 安定性及び反応性』を参照。
安全な容器包装材料	包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。
8. ばく露防止及び保護措置	
設備対策	防爆の電気・換気・照明機器を使用すること。
保護具	必要に応じて、保護手袋、保護マスク、保護メガネ、保護衣、保護靴を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観	
物理的状态	固体
形状	固体(フィルム・シート)
色	貴社指定の色
臭い	微臭
臭いのしきい(閾)値	データなし
pH	データなし
融点・凝固点	明確な融点はなく、広い温度範囲(100～150℃)で次第に柔らかくなる
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
燃烧性(固体、気体)	データなし
引火点	引火せず
蒸発速度	データなし
燃烧又は爆発範囲 上限	データなし
燃烧又は爆発範囲 下限	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重(密度)	1.1～1.8
溶解度	水に溶解しない。ほとんどの有機溶剤には不溶であるがケトン類、THF等の有機溶剤に溶解する。
n-オクタノール／水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度(粘性率)	データなし
動粘性率	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常、常温での取扱いにおいては安定
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	高温で長時間放置するとガスが発生する
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	塩化水素ガス

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性)	データなし
水生環境有害性(長期間)	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	産業廃棄物として、関係法規に基づき埋め立て処分する。 焼却処理する場合、排ガス処理装置付き焼却設備(850℃以上)を使用すること。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。 本製品を含む廃液及び洗浄排水を直接河川等に排出したり、そのまま埋め立てたり投棄することは避ける。
汚染容器及び包装	容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制	国際海上危険物規則(IMDG)： 非該当
海上規制情報	国連番号(UN Number)： 非該当 該当しない
Marine Pollutant	Not applicable
Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code.	Not applicable
航空規制情報	該当しない
国内規制	
陸上規制	該当しない
海上規制情報	該当しない
海洋汚染物質	非該当
航空規制情報	非該当
特別の安全対策	梱包袋が破れないように水漏れや乱暴な取扱いを避ける。
緊急時応急措置指針番号	-

15. 適用法令

労働安全衛生法	名称を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)
消防法	指定可燃物 合成樹脂類 但し、酸素指数26以上のものは非危険物
外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第1の16の項
特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律(バーゼル法)	廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規定するもの(平10三省告示1号)
化学物質排出把握管理促進法(化管法)	非該当
毒物及び劇物取締法(毒劇法)	非該当

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手し得る資料、情報、データに基づいて作成したのですが、弊社の都合により改定されることがあります。その内容の厳密性について責任を負うものではありません。また、記載内容は、通常の取扱いを前提として作成したもので、特殊な取扱いの場合には、用法、用途に適した十分な安全・環境対策を講じた上でご使用下さい。使用にあたっては、用途に対する法規制、および用途への適合性、安全対策等を貴社にて試験、確認の上ご使用願います。	
連絡先	
会社名：	リケンテクノス株式会社
部署名：	マネジメントシステム部